

マイタウンガイド

長木地区編



▲愛馬と一体になってゴールをめざす



渡辺 千蔵さん

(大茂内)

「孫じいさんの代から馬をやつて、自分も学校出てすぐ馬力大会に出場しましたから、かれこれ三十年になりますか。今は青森、岩手、秋田と毎月三回各地の大会を回っています。昔は北海道へも行ったもんです。」

今年二歳馬が宮城で、三歳馬が青森で優勝しました。以前はうちの馬みたいに山とか田んぼで力仕事してる馬が強くて、うちは東北いっぱい二年間勝ち続けたこともあります。最近「社長の馬」みたいなものも出てきてね、楽しんでる馬が。負けないって頑張ってますよ。」

東北どこでも「秋田の渡辺」で通る千蔵さん、意気軒高です。

市民のアシス 長木川溪流

市内で最も広い面積を有する長木地区。その大部分は森林で、そこからわき出る清水を集めて長木川が流れています。

長木地区はかつて日本三大美林の一つに数えられたほどの秋田杉の里であり、この長木沢美林を縫うように走る長木川溪流とがあいまって、見事な自然美を形成しているのです。

十和田大館樹海ライン(県道大館十和田湖線)を大館から小坂町方向へ進むと、一ノ渡、二ノ渡を越えたあたりから長木川溪流を眼下に見ることが出来ます。立石、コマリヤの龍神、天鼓などの景勝を抱え、コマリヤの流れ、四十



▶コマリヤの龍神



八滝と表情を変える溪流は、兩岸の樹木や周囲の山々で四季おりおり美しく彩られます。特に紅葉シーズンは眺めが良く、訪れた人の中には奥入瀬をほうふつさせるという人も。また、清風荘の向い側にあるコマリヤの龍神は、近年秋田工業高校、大曲中学校の野球部が参拝したところ、秋工は甲子園出場、大曲中は全県優勝を果たしたという話があり、霊験あらたかかと話題を呼んでいます。

市では観光開発基本構想に基づき、五十九年度から長木川溪流整備事業に着手しており、現在までに清風荘周辺の渓谷では下刈りや遊歩道の整備、あずまやの設置などを進めてきました。今後は展望歩道や橋、駐車場整備なども検討しています。